

教科	家庭	科目	保育実践
年次	3年次・専情	単位数	4
教科書	「保育実践」実教出版		
副教材			
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の表現活動や子育て支援について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</li> <li>・保育や子育て支援に関する課題を発見し、子供を取り巻く環境の変化に対応した保育を担う者として解決する力を身に付ける。</li> <li>・保育の充実を目指して自ら学び、保育や子育て支援の実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</li> </ul>		

期間	教科書範囲	学習内容	到達目標	評価方法
4月～5月	P3～P11	・折り紙、石、草花などを使った造形表現活動	・子供の造形表現活動の意義と重要性を理解し、子供の様々な造形表現活動を促す技術を身に付けることができる。	ワークシート 定期考査 実習作品
6月～7月	P11～P16	・絵本のよみきかせ、語り、紙芝居などの言語表現活動	・子供の言語表現活動の意義と重要性を理解し、子供の様々な言語表現活動を促す技術を身に付けることができる。	ワークシート 定期考査 実習作品
9月	P36	・表現活動の実践（壁面構成、ペーパーサートなど）	・子供の表現活動の実践に主体的かつ協働的に取り組むことができる。	ワークシート 定期考査 実習作品
10月	P26～P33	・歌や演奏、手遊びなどの音楽・身体表現活動	・子供の音楽・身体表現活動の意義と重要性を理解し、子供の様々な音楽・身体表現活動を促す技術を身に付けることができる。	ワークシート 定期考査
11月～12月	P55～P69	・保育の活動計画と実習	これまでの学習内容を生かして、保育実習に向けた活動計画を作成できる。	ワークシート 定期考査
12月～学期末	P39～P47	・子育て支援と保育	・地域の様々な子育て支援について課題を発見し、その解決に向けて考察することができる。	ワークシート 定期考査

